

A photograph of three bishops standing in a row. The bishop on the left is wearing white vestments and a white mitre, with his hands clasped in prayer. The bishop in the center is wearing ornate gold and white vestments and a gold mitre, also with his hands clasped. The bishop on the right is seated, wearing gold and white vestments and a gold mitre, holding a crozier. All three are wearing glasses.

みちくさ

に、「2年間」というブランドを着座式に参列した信徒の声は神のみ摂理、たつたんですね」という言葉があった。その方の真意は定かではないが、無意味な2年間と思っていた私にとって、このとらえ方には、考えさせられるものがあった。前司教様逝去の後、半年程度で新司教様が任命されると考えて希望のうちに祈っていた教区民にとつて、確かに2年間は長かった。時の経過とともに人々の期待は「なぜ、どうして」という疑問に変わり、それが諦めからさらに「もうどうでもいい」という無関心にまで発展しつつあったことも否めな

い▲あらゆるものが高速化される現代において「待つこと」は歓迎されない。それは、「待つこと」の消極的な側面つまり、待つことは、何も発展、進行していないこととらえられ、たときはそうである。しかし、待つことには積極的な面もある。待たなければ湯は沸かないし、待たなければ子どもは健全な成長を遂げない▲イスラエルの人々は何千年もメシアを待っていた。彼らは、待ち望んでいるものが、自分たちが今いるところで、育ちつつあることをよく知っていた。「種は蒔かれており、そこ

に何事がすすでに始まっていると私たち確信して待つなら、待ち望む姿勢は自ずと異なったものになる」と言ったある聖者の言葉を思いだす▲新しい司教様の誕生をイライラしたり、また無目的にぼんやりと待たずに、すでに新しいことが始まっていると確信して待つてこられた数多くの信徒の群れを頼もしく思う。宮原司教様、ようこそ!

(M)

M

ドミニコ宮原良治司教 福岡教区長就任の挨拶



主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが皆様の上に豊にありますように。

福岡教区の皆様、慈しみ深い全能の父なる神様は、ベネディクト16世教皇様の裁可を通して、取るに足りない不肖私を福岡教区の教区長に計らって下さいました。神様のお望みと教区民の期待に応えることができるように、与えられた使命と責任を誠心誠意果たしていきたいと念じています。どうぞ、皆様の寛大で温かいご支援をよろしくお願い致します。

神様は、必要な時に、必要な所へ、必要な人を選んで派遣して下さいます。神様がお選びになる理由と目的は、人

間の理解の及ぶ範囲ではありません。確かなのは、神様の選びが無償のお恵みであるということだけです。そして、その恵みには常に責任と使命が伴います。誰でも同じだと思いますが、私も、与えらる責任の重大さと思うと、恐れのお念で震えおののいてしまっています。

しかし、最大の協力者である司祭団、更に修道者、信徒の皆様、惜しみない寛大なご協力を頂けるとの確信は、勇気と慰めと希望を奮い起こします。神様が望まれるような聖なる教会共同体を構築できるように、まい進して行きたいと思っています。

最初に心に留めておきたいことは、歴代の司教様方への感謝の思いです。使徒継承の重大な任務を果たされながら、福岡教区に最大の愛情を注がれた司教様方、殊に、2

年間の6月に突然ご逝去された松永司教様。その後に続かれた平田司教様に心からの敬意と感謝をこめて、両司教様の神の御許での永遠の至福を先ずお祈り致します。

更に、司教空位の間、旅する福岡教区の健全な歩みのために、教区管理者の川上神父様を初め、教区顧問団、信徒の皆様、修道者、司祭団のご尽力に心からの敬意と感謝を申し上げます。

また、この度の私の福岡教区への就任と着座に際して、心強いお祈りとたくさんの方々の励ましを頂きました。当日もたくさんの方々が着座式に参列してくださり、熱心なお祈りを捧げて下さいました。本当にありがとうございます。本

を通じて、目に見えない神は、『大きな愛によって、あなたも友に対するように、人間に話しかけ、彼らと住まいを共にしている。それは彼ら自身との交わりに招き、これに気づかせるためである。』このような神の寛大な啓示は、恵みによって絶えず行われます。この交わりは聖霊のわざによって行われま

す（#2）。と。聖霊は聖書が書かれたとき、ただ一回だけ、聖書記者たちの上に働かれたのではなく、聖書を読む人の上にも常に働き、その導きによつて聖書の読書は実を結びます。従つて聖書を読む基本的な心構え、その前提は聖霊を呼び出すように祈願すること。聖書を手にし、そして聖霊の続唱を口から響かせて願ひましょう。「聖霊、来てください」。

聖なる読書（1）

聖書は神のみことば

聖書は文学作品としても高く評価され、信者ではない大勢の人たちも読んでいます。また聖書のテーマに基づいて作られた美術の名作も多いです。けれども信者にとつて、聖書には、古典を超える魅力、特長があります。それは秘跡と並び、神との出会いの場、神に話かけたり、話かけられ

たりする場合、つまり神体験する空間と時です。聖書は神のみことば、日々一人ひとりに語りかける手段です。だから聖書は人間に神から送られた手紙とも言われています。聖書は過去のことばではなく、現在私たちにも語りかけていることばとして読まれるものです。古くから知られている箴言があります。「祈るとき、あなたは神に語りかけます。あなたが読んでいるとき、神はあなたに話しかけます」。これにもとづいて、10

月ローマで行われる「教会生活における神のことば」の世界代表司教会議の提題解説には「現代のキリスト信者も、生活の源泉として、また、個人的なしかたで主と出会う手段として、神のことばを熱心に求めています。実にこうした個人的な出会い

を通じて、目に見えない神は、『大きな愛によって、あなたも友に対するように、人間に話しかけ、彼らと住まいを共にしている。それは彼ら自身との交わりに招き、これに気づかせるためである。』このような神の寛大な啓示は、恵みによって絶えず行われます。この交わりは聖霊のわざによって行われま

す（#2）。と。聖霊は聖書が書かれたとき、ただ一回だけ、聖書記者たちの上に働かれたのではなく、聖書を読む人の上にも常に働き、その導きによつて聖書の読書は実を結びます。従つて聖書を読む基本的な心構え、その前提は聖霊を呼び出すように祈願すること。聖書を手にし、そして聖霊の続唱を口から響かせて願ひましょう。「聖霊、来てください」。

フィリップ・レナト神父（武蔵ヶ丘教会主任司祭）

「移動者」を簡単に言う仕事で世界各地を移動している人たちのことです。世界中には様々な形で移動して働いている人たちがいますが一番多いのが船員です。日本は周りを海に囲まれていますのでたくさんの方々が安らぐことができる程大きく成長すると確信しています。そのため、皆様と心を合わせ、心を一つにして、聖霊の力強い導きをお祈りし合いたいと思います。

司教様の横顔（着座式会場）
「親族の方（休みに帰省すると、早速父親とトントン船で釣りに出かけるのを楽しみにしていました。いつも帰省するのは突然で、両親や兄弟をびっくりさせます。」
司教を神学校に導いた道向神父「とても真面目な少年でした。初ミサの説教も立派だった。同郷の先輩の川添神父（常山教会）「自分が叙階された頃彼はまだオムツだったよ」と笑った。

殉教者小笠原玄也家族の『遺書』 その⑩

いのちの旅立ちを前に…

第十四号遺書
塩屋町できつともう一度お会いして、さよならを言うことができなかったが、もう外出することもできず、ばたばたとこのように形でお別れして、とても心残りです。この2・3年このかたあなたの心を知り、近くにいてあげられればとそれを悲しく感じております。お会いできるなどはもったの外でして、本当に残念です。ともかく終りがあり、はかない人生であり、過ぎ去っていくものと考え、会ったのは別れることの始めだったのです。塩屋町にいました時この綿帽子の箱はきれいなとおしやべりしていたのを思い出し、何か記念の物かと考えました。綿帽子は訳があつて贈れませんでした、半襟一つ、きんどん（？）の古い形見の袋を贈ります。私の気持ちのしるしです。いろいろと又介殿とお話しになって下さい。この書簡を送り、円封のものもお届け下さいますようにお願いします。すべては果たせぬ夢と なってしまいました。方々へ手紙を書く必要があります。きく、あこの二人にさよならをお伝え下さい。又あけべにの切れが二つありますので中に入れておきます。

おたつ様
12月7日
みや

稲垣良典セミナー 毎月第二金曜日（変更あり）20:00～20:45
*テーマ：カトリック教会の教えについて
テキスト「カトリック教会のカテキズム」
*初心者勉強会・入門講座ではありません。
*カトリック要理を深めたい司祭・修道者・信徒のための神学セミナーです。
カトリック福岡黙想の家
聖堂／洋個室（洗面トイレ付）／冷暖房／浴室シャワー室／障害者用トイレ／エレベーター
カトリック御受難修道士会・宗像修道士院
811-4155 福岡県宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222・Fax 0940-32-3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~fmokuso/index.htm

ミサ用ワイン
ヴィノ デ ミサ **VINO DE MISA**
スイートタイプ（赤）（白）
ご用命 お問い合わせは
有限会社 **大楠酒店**
ヨハネ 青木 彰
〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち
草苑 (SOU-EN)
カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。
木下株式会社
TEL 092-526-5656
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目1-5

感謝と賛美のために

祭服、聖器具、聖像
信心用品、パール
□ザリオ他

典礼センター ピエタ

師イエズス修道女会

〒810-0028
福岡市中央区浄水通37
Tel.Fax 092-526-9176

キリストの愛に共に生きる

カトリック教会のカテキズム

日時：2008年7月27日（日）15：00
場所：カトリック大名町教会
講師：櫻井尚明神父（大名町教会主任）
参加費：1回 500円

北九州 2008 年度聖書講座 マタイ

＊2008年度はマタイの特に「山上の説教」を中心に学んでいきます。全5回。

第2回：

日時：6月29日（日）
場所：カトリック戸畑教会
講師：寺浜亮司神父（直方・田川教会主任）
テーマ：マタイ福音書5章21-48 復讐してはならない、敵を愛せ
主催：北九州地区信徒協・聖書部会

ペトロ岐部と187殉教者列福
特別献金のお願ひ

払込取扱No：00160-1-483345
加入者名：（宗）カトリック中央協議会列福献金口
問ひ合わせ先：
日本カトリック司教協議会 列聖列福特別委員会
〒135-8585 江東区潮見2-10-10
☎03-5632-4445 ㊟03-5632-4465

夏期神学講座開講のお知らせ

福岡サンスルピス大神学院では、今年も夏期神学講座を企画します。この講座は、臨床パストラルケアワーカー養成のために始められた講座だが、近年、信徒や修道者の方々の受講も受けます。人間として、カトリック者としての自分の信仰を、神学的見地から再度、見直し確認するために有益です。

講義日程と担当講師

7月24日（木）	新約聖書	湯浅利治神父
7月25日（金）	旧約聖書	嘉松宏樹神父
7月26日（土）	信仰と理性	谷隆一郎（九州大学教授）
7月27日（日）	神学概論	高木善行神父（午前のみ）
7月28日（月）	臨床パストラル	盛 克志神父
7月29日（火）	罪といやし	熊川幸徳神父
7月30日（水）	ミサと祈り	白浜 満神父
7月31日（木）	三位一体の神	阿部仲麻呂神父
8月1日（金）	神学的人間論	大山 悟神父
8月2日（土）	苦と死の意味	大山 悟神父（午前のみ）

時間：午前：9:00～11:50（昼食）午後：14:00～16:50
受講料：1日 2500円 昼食代 500円
（午前のみ受講：昼食込み 1500円）

締切：7月10日
宿泊希望者：1泊6000円（申込みは6月20日まで）
宿泊は学生の部屋になりますので、冷房なしです。

問合せ：福岡サン・スルピス大神学院
学務 大山悟神父（☎092-871-4943）
◆日帰り・受講だけの申し込み：
・大神学院 学務 大山悟神父（☎092-871-4943）
◆宿泊者の申込先：
・臨床パストラル教育研究センター
☎：03-3700-3425 Fax 03-3700-3427
メール：pastoraltokyo@y8.dion.ne.jp

夏期召命学校開校予定

日時：8月19日（火）～21日（木）
場所：召命の家（予定）
主催：福岡教区召命委員会

福岡教区広報室アドレス
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

編集後記

教区民が一つになって準備し、挙行した着座式でした。みなさんの熱意とパワーを感じました。取材や写真撮影を快く引き受けてくださった皆様に感謝いたします。2年間、教区管理者として教区をリードされた川上惣一神父様、本当にお疲れさまでした！

閉鎖のお知らせ

＊福岡典礼センター「ピエタ」5月末日で閉店
＊師イエズス修道女会6月末日まで「ピエタ」の業務は長崎典礼センターが継承します。

案 内 板

会合と催し

6月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 6月

◇2日（月） 福岡地区司祭集会
◇2日（月）～4日（水） 御受難修道会・共同体の日
◇6日（金）～8日（日） 荒れ野塾
◇11日（水） ミカエル会
◇15日（日）～16日（月） 聖マリア在俗会黙想
◇21日（土）～22日（日） 黙想の家後援会・黙想会（指導：来住神父）

◇22日（日） 後援会総会
◇28日（土）～29日（日） 三位一体の聖体宣教女会黙想

☆毎週火曜日は祈りの日（日帰り黙想ができます。昼食（粗食）付き・無料）

〒811-4155 福岡県宗像市名残1056
☎0940・32・3222 ㊟32・3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/fmokusou/index.htm

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ：「聖霊による祈り」

・日 時：6月12日（木）10時～15時
・内 容：「賜物である聖霊を受けなさい」：堅信の秘蹟で受ける聖霊

指 導：Sr.マリアとS.フランコ神父

問合せ先：真命山諸宗教対話・霊性交流センター

☎0968・85・3100 ㊟0968・85・3186・玉名郡和水町蜻浦1391-7・
E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：6月7日、6月21日 第1と第3土曜日10時～12時
場所：カトリック大名町教会小聖堂
※基本的に第1・第3土曜。変更になる場合もあります。

福 岡

◆祈りの集い

（日時）毎週月曜11時から12時30分（場所）カトリック大名町教会（問合せ）080・1737・6130 ブラザー床嶋

◆召命祈願ミサ

（日時）6月12日（木）19時15分から（場所）サン・スルピス大神学院聖堂（主式）中村彰神父（カトリック戸畑教会主任）

◆青年黙想会

（日時）6月14日（土）20時から15日16時まで（場所）カノッサ修道女会太牟田修道院（テーマ）あなたは誰？（対象）キリスト者、求道者（同伴）Sr.大田（会費）1500円（問合せ先）☎0944・58・5793 カノッサ会シスター大田（E-Mail: sis.ak@hotmail.co.jp）

◆召命を共に祈る会

（日時）6月19日（木）14時30分から（場所）召命の家（指導）浦川務神父（教区召命担当司祭・久留米教会主任）

◆在セフランシスコ会集会

（日時）6月22日（日）14時から（場所）高宮フランシスコ会修道院在会会集会所（内容）アシジの聖フランシスコに倣って、福音に生きるため

に。ミサと学習（指導）戸村悦夫神父（問合せ）☎092・843・5831 岩崎

◆第48福岡典礼聖歌研修会

（日時）6月22日（日）13時30分から（場所）笹丘教会（テーマ）詩編を歌う（講師）深堀純氏（問合せ先）092・541・3730 松山

◆WYDプレカテゲジス

（日時）6月22日（日）13時（場所）カトリック大名町教会主催、WYD日本事務局（目的）今年の7月にオーストラリアで開催されるシドニー大会へ向けて、参加者も参加できない者もテーマである「あなたがたの上に聖霊が降ると」：（使徒言行録1・8）を学ぶ集いです。

◆第2回大名町キリスト教講座

（日時）水曜日19時からと金曜日10時から同じテーマで進められます（場所）カトリック大名町教会信徒会館（内容）Ⅰ期Ⅱ自分との出会い（全15回）Ⅱ期Ⅱキリストとの出会い（15回）Ⅲ期Ⅱ教会との出会い（15回）（対象）洗礼を受けた方で、より信仰の恵みを深めたい方・求道者の方（リーダー）信徒と司祭（参加費）自由献金（問合せ）大名町教会☎092・741・3687 櫻井神父

◆美野島司牧センター

ホームレス支援のための炊き出し等への協力をお願いします。また、毎週火曜日10時半から炊き出しボランティアも併せて募集しています。（問合せ先）☎092・431・1419 コース・マルセル神父

◆北九州召命を共に祈る会

（日時）6月12日（木）14時から（場所）カトリック小倉教

に。ミサと学習（指導）戸村悦夫神父（問合せ）☎092・843・5831 岩崎

◆宣教の在り方を考える集い

（日時）7月21日（月・海の日）10時から16時まで（場所）カトリック大名町教会（テーマ）自然のままの石：ともに喜びをもって生きよう：（参加費）1000円（お弁当は別途500円）（問合せ先）093・622・1289 瀬下幸弘（締切）6月22日先着60名

◆紫苑COM・心のセミナー

（日時）7月20日（日）14時から16時（場所）カトリック案内所（福岡黙想の家入口、ログハウス）自由ヶ丘南2丁目バス停前（テーマ）「赦し」についてⅠ（講師）小宮豊精神経科医師（小宮クリニック院長、鈴木忠一神父（御受難修道会（参加費）自由献金（茶菓子付き）（問合せ先）0940・33・2731 吉永

◆佐賀祈りの集い

（日時）6月11日（水）10時～11時30分（場所）佐賀カトリック会館（内容）共に祈る（次回）6月25日（水）10時～12時はミサと祈りⅡ毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。（問合せ先）☎0952・30・8347 吉武

◆熊本

熊本地区召命を共に祈る会（日時）6月12日（木）11時（場所）カトリック健康教会（内容）ロザリオと話し合い（問合せ先）健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

◆熊本

熊本地区召命を共に祈る会（日時）6月12日（木）11時（場所）カトリック健康教会（内容）ロザリオと話し合い（問合せ先）健康教会☎096・368・2825 青木悟神父

会聖堂・信徒会館（内容）ロザリオの祈り、ミーティング（司式）伊東成晃神父（門司教会主任）（問合せ先）☎093・963・2359 江口

◆小倉祈りの集い

（日時）6月27日（金）13時半から15時（場所）小倉教会信徒会館2階（指導）ガブリエル神父（御受難修道会（内容）「みことば」を味わう・賛美と感謝の祈り（連絡先）☎090・3985・5209 松田裕子

◆佐賀

佐賀祈りの集い（日時）6月11日（水）10時～11時30分（場所）佐賀カトリック会館（内容）共に祈る（次回）6月25日（水）10時～12時はミサと祈りⅡ毎月第2と第4水曜日。どうぞご参加下さい。（問合せ先）☎0952・30・8347 吉武

◆熊本

熊本地区召命を共に祈る会（日時）6月12日（木）11時（場所）カトリック健康教会（内容）ロザリオと話し合い（問合せ先）健康教会☎096・368・2825 青木悟神父



医療法人 聖マリア病院

募集
《医師》《看護師》
※勤務形態：週8時間 ※詳細は人事課へお問い合わせ下さい。
★がん診療連携拠点病院★地域医療支援病院
★入院基本科（一般病棟）7：1
〒830-8543 福岡県久留米市唐木町422番地
TEL 0942-35-3322（代表） FAX 0942-34-3115
【ホームページ】http://www.st-mary-med.or.jp



サンパウロ福岡宣教センター

キリスト教書籍・信心用品を販売しております

1階フロアー 絵本・児童書・神学書・典礼書・聖書ほか
2階フロアー カード各種・十字架・聖像・聖画・家庭祭壇
メダイ・CD・DVDほか

〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 （営業時間：10:00～18:00）
TEL 092-721-2032 FAX 092-739-3930 （定休日＝日曜日・祭日）
WWW.sanpaolo.or.jp E-mail: fukuoka@sanpaolo.or.jp ※当センターに地下駐車場があります。



COSMOS

スポーツ用品・OA・文具 コスモス

〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3
TEL 0942-77-3199
代表者 ペトロ 平田 清